



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	20年末株価
NYダウ	34,584.88	-166.44	-0.48	-0.07	13.00	30,606.48
NASDAQ	15,043.97	-137.95	-0.91	-0.47	16.73	12,888.28
日経225	30,500.05	176.71	0.58	0.39	11.13	27,444.17
上海総合	3,613.97	6.87	0.19	-2.41	4.06	3,473.07
滬深300 (CSI300)	4,855.94	48.24	1.00	-3.14	-6.82	5,211.29
ハンセン	24,920.76	252.91	1.03	-4.90	-8.48	27,231.13
中国企業	8,940.47	134.67	1.53	-4.76	-16.74	10,738.40

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は4.9%安と4週ぶり反落、上海総合指数は2.4%安

香港市場ではハンセン指数が週間で4.9%安と4週ぶりに大幅反落。ハンセン指数は週初に26000ポイントを割り込むと、16日には25000ポイント割れの水準まで売り込まれた。中国当局の統制強化への懸念からネット企業への売りが続いたほか、マカオ当局による監督強化の動きを受けてカジノ銘柄が急落。中国恒大集団の債務危機を発端に不動産分野の金融リスクも意識された。本土市場では上海総合指数が週間で2.4%安と4週ぶりに反落。約6年ぶり高値をつけたことで利益確定売りに押される展開となった。

今週の展望:香港市場は下値を探る展開か、中国恒大集団の債務危機を警戒

香港市場は下値を探る展開か。中国恒大集団の債務危機が金融市場を揺さぶる世界的な問題として意識され始め、デフォルトへの警戒感からリスク回避の動きが広がりそうだ。中国政府による企業統制の強化が続くなか、対象が香港やマカオにも拡大しつつあることも気がかり材料。中秋節翌日で22日が休場になるほか、本土からの南向き取引も23日まで休場と資金流入も期待しづらい。本土市場は中秋節の連休で週後半3日間の取引。不動産市場を中心に金融リスクへの警戒感が強まっており、弱含みの展開が予想される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 ベトリファイ(00857)	3.80	11.44
2 薬明生物技術(02269)	123.10	3.79
3 中国蒙牛乳業(02319)	50.00	3.41
4 シンバック(00386)	3.87	0.78
5 パドワイザーAPAC(01876)	19.18	0.21
6 李寧(02331)	104.90	0.10
7 CNOOC(00883)	8.07	0.00
8 香港鉄路(00066)	43.85	-0.34
9 恒隆地産(00101)	17.86	-0.89
10 中電控股(00002)	75.65	-1.30

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 サンズ・チャイ(01928)	15.06	-43.28
2 銀河娛樂(00027)	40.15	-23.81
3 碧桂園服務(06098)	49.85	-17.94
4 碧桂園(02007)	6.97	-17.71
5 信義ガラス(00868)	26.30	-10.54
6 中国海外発展(00688)	16.10	-10.06
7 龍湖集団(00960)	32.55	-9.71
8 九龍倉置業地産(01997)	37.20	-9.60
9 阿里健康(00241)	12.02	-9.35
10 中国平安保険(02318)	54.50	-9.17

▼今週の主なイベント

- 9月20日(月)
- 【中国】中秋節で休場(～21日)
- 9月21日(火)
- 【米国】FOMC(～22日)
- 9月22日(水)
- 【香港】中秋節翌日で休場

▼今週の期待材料

- ◆香港証券取引所が特別買収目的会社(SPAC)の上場解禁に向けて意見募集を開始、市場の活性化に期待
- ◆ハンセン指数が先週1週間で4.9%安と大幅な下落、売られ過ぎ感が強まれば短期的なりバウンドも
- ◆中国政府による景気対策への期待が相場の支援材料に、中国の8月の経済指標は総じて弱い結果に

▼今週の懸念材料

- ◆中国恒大集団の債務問題に警戒感高まる、資金繰りに行き詰まっても中国政府による救済は見込み薄か
- ◆中国当局による企業統制強化が相場の重しに、香港やマカオでも当局による監督強化の動き広がる
- ◆21-22日に米FOMC開催、結果によっては資産購入の段階的縮小開始への警戒感が広がる可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ キャセイ・パシフィック (00293) : 8月の旅客数が前年同月比3.8倍に拡大
- ☆ 中国ガス (00384) : デジタル化やスマートシティ業務で百度と提携
- ☆ 広州富力地産 (02777) : 大株主から無利子で80億HKドルを調達
- ☆ 中国鉄路通信信号 (03969) : 7-8月に軌道交通設備で22億円の受注獲得
- ★ 新鴻基地産 (00016) : 中国政府が香港の住宅不足の解消指示か、統制圧力強まる
- ★ BYD (01211) : 半導体不足長期化の見通し強まる、自動車メーカーの逆風に
- ★ 中国民生銀行 (01988) : 中国恒大集団の債務問題で融資焦げ付き懸念高まる
- ★ 理想汽車 (02015) : サプライヤーの半導体不足で7-9月の納車見通しを下方修正
- ★ 中国恒大集団 (03333) : 巨額債務問題でデフォルト危機高まる、政府の救済焦点に
- ★ 新東方教育科技 (09901) : 24日に21年5月本決算を発表、市場予想は41%減益

レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。